救急医療情報センター(広域災害・救急医療情報システム)の状況

※下記事	項(黄色セ)	ル)について	て、令和3年	4月1日の	現況又は令	う和2年度の	の実績をも	とに記入して	てください。
1. 名 称									
2. 運用開		<mark>昭和∙平成</mark> 急医療情幸	促システムと	<mark>- 月 日</mark> -の接続日: &続形態:(平成•令和	1 年 月	日)) ←いずれかを選択
3. 住民等 ①TEL ②FAX ③URL	が利用でき	る電話番号		ごとにある場	場合は全て	記入するこ	と。別紙対	応も可とす	
①都道府 ②一部選	態(令和3: 守県で運営 運営委託し 運営委託して	している ている	現在)		回答 委託先		合 ↓		
①専任職 ②一部専 ③兼任職	競員のみの 身任、一部 競員のみの	体制 兼任の体制 体制		た体制を選	択すること。 回答				
6. 職種ご	との人員内]訳 医師	看護師	他の医療職種	技術員	事務員	その他		
都道府県		No. Huly	日成即	1000 区 次 4 级 1 至	大門兵	予切兵	C 02 IE		
職員 委託先	兼任 専任								
職員	兼任								
・該当 7. 電話に ①オペレ ②音声ラ ③電話照	がない場合による照会に シータ(応対 テープ機能を 預会によるによるに	合は、O(ゼロ 対する情報 者)を配置し を利用した!	ロ)を入力す 報提供の方 し情報提供 情報提供を	法 を実施 実施	ること。				
④その他 回答									
Ц	①の場合 オペレータ	7(応対者)(7(応対者)(予日: 休日:					
		方法を記載							
※年度途	中から方法	を変更した	場合は、い [・]	つから変更し	たのか記.	入すること(例:〇月〇	日より①から	52へ変更)。
①FAX返 ②ホーム	-	利用した情報 利用した情報	報提供を実 報提供を実	!施	ていない				
		ПП	④の場合	- \+ + =¬ + \					
※ 年	カから て は、	た亦 再し +₋-		方法を記載 つから亦再し	たのかき	1 オスーレ/	何. 〇日〇	□ FU(①+\);	 ら②へ変更)。
ペー皮迹	ナルり刀法	て久又しに	物口は、い	ノかり炙史し	ンバこりノル、記し、	八ヶ のこと(ロチカ(()かん	つ(と)へ) を 史 / 。

9. 情報照会・情報提供件数(令和3年4月1日現在)

	情報照会受付件数				情報提供件数			
	総数	住民	医療機関	消防機関	総数	住民	医療機関	消防機関
電話 (オペレータ対応)								
電話 (音声テープ対応)								
FAX								
ホームページ								

(注) 該当がない場合は、O(ゼロ)を入力すること。

10. 端末(情報入力用等)設置施設数(令和3年4月1日現在)

看则		端末設置施設数(B)	設置率(B/A)
種別	総施設数(A)		改旦伞(B/A)
1, 救命救急センター			
2, 1以外の三次救急医療施設			
3, 病院群輪番制病院			
4, 共同利用型病院			
5, 3・4以外の二次救急医療施設			
6, 休日夜間急患センター			
7, 在宅当番医参加診療所			
8,6・7以外の初期救急医療施設			
9, 災害拠点病院			
(総数)			
10, 消防本部			
11, 地区医師会(県・郡市)			
12, 保健所			
13, その他()			
合 計	0	0	

(注)・複数の機能を有する施設については、上位の種別で整理し重複計上しないこと。

(例: 救命救急センターと災害拠点病院の両方の機能を有する病院は、「1, 救命救急センター」で整理する。)
・ただし、「6, 災害拠点病院」については、他の種別で計上しているものも含んだ総数を下段に入力すること

- ・ICT化等により、専用端末を使用せず、既存のPC等より情報入力が可能の場合は、設置施設として計上する。
- ・該当がない場合は、O(ゼロ)を入力すること。
- 11. 救急医療施設の応需(情報入力)の体制
- (1)リアルタイムの情報入力を依頼している
- ②定期的な情報入力を依頼している
- ③診療体制に変更があった場合のみに情報入力を依頼している
- 4適宜情報入力するよう依頼している

回答				
		場合	↓	_
入力頻	度	週		日
		1日		回

※年度途中から方法を変更した場合は、いつから変更したのか記入すること(例:○月○日より①から②へ変更)

12 救急医療施設の応需(情報入力)状況

「これ心色水池はり心間(旧なパリ)バル								
	端末設置施設数(A)	応需延日数(B)	平均応需日数 (C=B/365)	応需率(C/A)				
三次救急医療施設			0.0					
二次救急医療施設			0.0					
初期救急医療施設			0.0					
合 計	Ô	0	0.0					

- (注)・「応需延日数」は、該当する施設の年間の応需(入力)日数の総和を記入すること
 - ・応需(入力)日数は1日に複数回の応需(入力)を行った場合でも1日として扱うこと
 - ・該当がない場合は、O(ゼロ)を入力すること。
- 13. 住民に対する救急医療情報センターの広報・周知の実施
- ①広報・周知している

回答

②広報・周知していない

①の場合はその方法を、②の場合はその理由を記入すること↓

14. 救急医療情報センターの運営のために作成しているデータの集計・分析資料がありましたら、その項目・内 容等を記入してください。

15. 救急医療情報センターの運	宮實について、住民や関係	者の怠見の反映等を	:協議する体制	
①協議する体制がある	回答 <u></u>			
②協議する体制はない	①の場合↓			
	名			
	委員構成			
	開催回数 一	令和2年度	回開催	

16. 救急医療情報センター(広域災害・救急医療情報システム)の運営について、合理化・効率化を図っているものがあれば、その内容を記入してください。(例えば、タブレット端末等を用いて、救急医療情報システムによる医療機関の診療情報を地域の救急隊や医療機関同士でリアルタイムに共有できる体制や、救急医療情報システムに消防機関から情報入力できる体制となっている場合は、その旨を記入して下さい)

17. 救急医療情報センター(広域災害・救急医療情報システム)の概要図が分かる資料があれば添付してください(既存のもので可とする。)。